

雇用とは？労使見解とは？

地域共生へ から 障害者問題

2026年
2月14日(土)

13時30分開会 16時30分閉会
東広島商工会議所
東広島市西条中央7-23-35

主催：一般社団法人 広島県中小企業家同友会
地域共生委員会
広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ8F
電話：082-241-6006
メールアドレス：info@hiroshima.doyu.jp

後援：東広島市

多様化する雇用
形態を知り、人
を生かす経営を
前に進めよう！

「障害者問題」委員会は令和5年に委員会名を「地域共生」委員会に変更しました。

なぜ、このタイミングで変えたのか。『人を生かす経営』の総合実践を果たす為、障害者雇用だけではなく、多様な雇用を考え、学び、実践する為に今回のフォーラムを開催します。

児童養護施設の若者の就労を支援している神奈川同友会のNPO法人フェアスタートサポートの永岡氏、地域共生委員で障害者雇用に積極的に取り組んでいる(株)トモエの高丸氏、そして刑務所の刑期を終え更生した若者の雇用を実践している(株)ツインズの田中氏の3人によるパネルディスカッション形式で「多様性雇用」を考えていき、自社での実現に取り組む契機とします。

お申し込みはこちらから→
締切：2月4日(水)



NPO法人フェアスタートサポート
代表理事

永岡 鉄平

氏(神奈川同友会)
事業内容：児童養護施設等の子ども達・若者たちへの就労支援事業
(キャリア教育、就職後のフォロー)

児童養護施設出身の子どもは、高卒就職後の離職率が高く、社会定着が課題となっている。就職後の支援もあるが、事後対応に偏っており、本来は社会に出る前の準備が重要。

子どもたちに「信頼できる大人がいる」と実感させることが社会定着につながり、地域・企業・行政が一体となつた共育の仕組みづくりが鍵となる。

株式会社トモエ
代表取締役

高丸 和志

氏(広島北支部)

事業内容：パルプ・紙・紙加工品製造業・包装資材

株式会社トモエは、三代に渡りに障害者とともに歩んできた。幼少期から障害者と接してきたため特別視はしないが、「普通」との違いを理解してほしいと考えている。現在はA型事業所を運営し、障害者を人材不足時代に不可欠な大切な人材として位置づけ、地域社会とともに共生を実現している。



株式会社ツインズ
代表取締役

田中 透

氏(東広島支部)

事業内容：運送業(チャーター・代行・スポット)
一般労働者派遣事業 ペットショップ経営 他



人材不足と自身の経験から刑務所出所者の雇用に取り組んでいる。しかし出所者は資金がないまま社会に戻るため生活が安定せず、定着が難しいのが現状である。企業の善意だけでは限界があり、出所時の生活資金給付など制度改革と現場の専門家を交えた多角的な支援が必要だと考えている。再犯防止と社会復帰は、日本の人材不足の解決にもつながると確信している。